

令和5年10月20日

奈良建設株式会社が発行する無担保私募債の受託・引受について ～ 「徳島大正SDGs私募債」 ～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行では、このたび、総合建設業を営む奈良建設株式会社（神奈川県横浜市、代表取締役：植本 正太郎）の発行する無担保私募債（銀行保証付）1億円を、「徳島大正SDGs私募債」として、受託・引受しましたので、お知らせいたします。

「徳島大正SDGs私募債」は、同私募債を発行するお客さまから受け取る手数料の一部を活用し、SDGsの達成に向けた取組みを行う団体及び基金に対して寄贈を行うもので、お客さまの資金調達に加え、社会貢献活動について支援を行う内容となっています。

今回、奈良建設株式会社と当行の連名にて、神奈川県が運営する「かながわトラストみどり基金」ならびに横浜市水道局が運営する「横浜市水のふるさと道志の森基金」へ寄付いたしました。

記

1. 私募債発行企業の概要

- 発行企業名 奈良建設株式会社（代表取締役：植本 正太郎）
- 本社所在地 神奈川県横浜市港北区新横浜1丁目13番地3
- 事業内容 総合建設業
- 資本金 2億円

2. 「奈良建設株式会社 第3回無担保社債」要領

- 発行金額 1億円
- 発行日 令和5年9月29日（金）
- 償還期間 5年（定時償還）
- 資金使途 運転資金

3. 寄付内容

- 寄付先 神奈川県「かながわトラストみどり基金」
横浜市水道局「横浜市水のふるさと道志の森基金」
- 寄贈日 令和5年10月20日（金）

※SDGs 「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」

17の目標と169のターゲットから構成される2030年までの世界共通目標のこと。
貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく様々な取組みを行なっています。



以上